

図書館だより

NO. 97 2006年 3月号
(2006年3月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

特別整理期間中は、ご不便をおかけしました。

2月15日(水)から28日(火)まで、図書館を閉館して蔵書点検を中心とした作業を行いました。今年の点検対象は、約17万点。これらの資料すべてのバーコードを読み取り「不明」となっている資料がどれくらいあるのかチェックしました。また、年々蔵書数が増えるので資料を書庫に入れたり、本が取りやすいように棚を移動したり、保存年限の切れたものを除籍したりしました。今回作業の中で除籍した資料は次の通りです。

1. 雑誌の廃棄……平成14年(2002年)に受け入れた雑誌
(ただし、図書館関係・郷土資料・子ども向け雑誌を除く)

2. 新聞の廃棄……平成14・15年(2002・2003年)に受け入れた新聞
そのほか、何年も不明になっている本、傷みが激しくて利用に耐えない本など除籍しました。蔵書点検の具体的な数値は、今後の図書館だよりで紹介します。

なお、除籍した資料でまだ利用が可能なものについては、今年秋開催予定の「本のリサイクル市」などで有効活用できるようにすすめていきます。日程については図書館だより・広報などでお知らせします。

今月の展示

- ・みんなでレクリエーション 正面
長い冬を越えて、1日ごとに春の気配が感じられます。春の目覚めとともにみんなでのびのびと体をうごかしてみませんか？レクリエーションに関する本を集めてみました。
- ・さくらびあ物語の本—落語の魅力— 展示コーナー
子どもたちのだいすきな“落語絵本”や、カセット、CD、ビデオ、落語に関するものは大人子どもを問わず根強い人気があります。来年度、さくらびあで公演する笑福亭仁鶴さんの公演にちなみ落語に関する本やカセットなど紹介します。
児童書
- ・『春を探そう!』 子どもの本の展示コーナー
冬の間隠れていた虫たちは顔を出し、花々は咲き始め辺りはすっかり春めいてきました。今月の展示は 春がいっぱい。いっしょに春を探してみませんか？

今月の新着 おとなの本

図書館には1カ月に約800冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。
☆☆ 図書館のホームページで新着図書の一覧をみることができます ☆☆

- ・『プログラムの最初の壁 -C言語のここがわかりにくいを手をとって解説-』
河西 朝雄/著 技術評論社 007.6/カ
- ・『知る権利と図書館』 中村 克明/著 関東学院大学出版会 010.1/ナ
- ・『ツチヤ教授の哲学講義』 土屋 賢二/著 岩波書店 100/ツ
- ・『50歳力 -不安をワクワクに変える知恵-』 木村 政雄/著 大和書房 159/キ
- ・『江戸時代小説はやわかり -江戸の暮らしがよく分かる-』 人文社 213.6/エ
- ・『るるぶ楽楽名古屋』 JTBパブリッシング 291.5/ル (他に同シリーズ数点)
- ・『訴訟をするならこの一冊 -手続きの書式見本つき-』 自由国民社 327/ソ
- ・『かんたん人形劇 -雑貨屋劇場がやってきた-』 黒須 和清/著 すずき出版
376.1/ク
- ・『イギリス伝説紀行 -巨人、魔女、妖精たち-』 飯田 正美/著 松柏社 388.3/イ
- ・『モルフォチョウの碧い輝き -光と色の不思議に迫る-』 木下 修一/著 化学同人
486.8/キ
- ・『超図解iPod&iTunesのそこが知りたい!』 エクスメディア 547.3/チ
- ・『リネン・コットン・ダブルガーゼでつくる天然素材こもの』
パッチワーク通信社 594/テ
- ・『要介護4・5の人のケア -イラスト図解 アイデア介護1-』 小山 朝子/著
旬報社 598.4/コ
- ・『木づかい新時代』 遠藤 日雄/著 日本林業調査会 657.3/エ [木のコーナー]
- ・『昭和ギタン -アンガラ劇団の子と生まれて-』 大鶴 義丹/著 バジリコ 778.2/オ
- ・『ワールドカップが夢だった。』 杉山 茂樹/著 赤木 真二/写真 ダイヤモンド社
783.4/ス
- ・『盗作』 上・下 飯田 譲治・梓 河人/著 講談社 F/イ
- ・『クロード・ノート』 栗井 脩介/著 角川書店 F/シ
- ・『「愛と死をみつめて」終章 -もうひとりのミコ-』 河野 実/著 大和書房
916/コ
- ・『稲生モノノケ大全』 陽之巻・陰之巻 東 雅夫/編 毎日新聞社 918.6/イ
- ・『キス・キス』 ロアルト・ダール/著 開高 健/訳 早川書房 933/タ

…ほか

図書館にある全集紹介

個人全集(日本) 11

みなさんは「読みたい本が単行本では貸出中だけれど全集にはあります」といわれたことはありませんか? 図書館には、いろいろな種類の全集を揃えています。そこで、具体的にどのようなものを所蔵しているのか、紹介していきます。

- ・『鷗外全集』1~38巻 森 鷗外/著 岩波書店 918.6/エ
- ・『山本周五郎全集』1~11巻 山本 周五郎/著 新潮社 918.6/ヤ
- ・『吉村昭自選作品集』1~15巻 別巻 吉村 昭/著 新潮社 918.6/ヨ
- ・『隆慶一郎全集』1~15巻 別巻 隆 慶一郎/著 新潮社 918.6/リ

あたらしく入った本 こどものほん

「こしょうできまり」

ヘレン・カーパー/さく かわだ あゆこ/やく
アスラン書房 E/ク

世界一おいしいかぼちゃのスープを作ろうとしたら、しおがない。ねことりすは、絶対に離れないと約束したあひるを連れて買い物に。ところが、「こしょうを入れたら」とひらめいたあひるは、二人とはぐれてしまい……。色鮮やかで、三人の表情が愛らしい絵本。

「さとうねずみのケーキ」

ジーン・シオン/ぶん
マーガレット・ブローイ・クレム/え
わたなべ しげお/やく アリス館 E/ク

血洗いしかさせてもらえない見習いコックのトムは、実は優れたケーキ職人。ある日「国中でいちばんすばらしいケーキを作った料理人を、新しい料理長にする」をいう王さまのおふれを見たトムは、夜通しかけてケーキを作りました。「どろんこハリー」の二人の作品。

「空色の地図」

梨屋 アリエ/作 金の星社 913/十
初音は、差出人名のない封書を受け取った。それは、8歳の自分が未来の自分に宛てて書いた手紙だった。でも一体誰が？初音は8歳の夏休みに一緒に過ごした美風を思い出して……。悩みながら自分を探していく14歳の少女たちをさわやかに描く。

「ホームランを

打ったことのない君に」

長谷川 集平/作 理論社 E/ハ
練習試合の日、肝心なところで打てなかったルイは、先輩の仙吉君に久しぶりに会った。もっとバッティングがうまくなりたいルイと、けがをしても野球への情熱を失わない仙吉君は、いつかホームランを打ちたいと熱く語り合う。

「日本の伝統食を科学する第2巻

発酵食のパワーの秘密」

小泉 武夫/監修 今野 令子/イラスト
汐文社 588/ニ
万能調味料のしょう油、味噌、納豆、ヨーグルトなどの発酵食品は、私たちの食生活にかかせません。大豆と小麦と塩を原料に微生物の発酵作用を利用するしょう油作りの秘密をはじめ、昔の人々が創意工夫を重ねて作り出した発酵食品の不思議をわかりやすく解説しています。

「おわりから始まる物語」

リチャード・キッド/作 松居 スーザン/訳
ピーター・ヘイリー/絵 ポプラ社 933/キ
父が猟師をやめさせられて、ジミーの一家は、海から離れた村に引っ越した。新しい変化にジミーはとまどっていたが、鯉少佐と呼ばれる老人と仲良くなった。ある日、老人の貴重な鯉が盗まれる現場を、ジミーは友人のビリーと目撃した。友情と冒険の物語。

- 『くるみ割り人形』 E・T・A・ホフマン/原作 リスバート・ツヴェルガー/絵 スザンネ・コッパ/文
池田 香代子/訳 BL出版 E/ツ
新たに書き下ろされた物語をツヴェルガーが繊細で独特の画風で描いた作品
- 『小中学生からとれる資格と検定大事典！』
オバタ カズユキ・斎藤 哲也/編 学研 R366/シ
- 『ほんとうはおもしろいぞ歌舞伎 義経千本桜』 沼野 正子/文・絵 汐文社 774/ヌ
物語の背景を解説し、歌舞伎を読み物として紹介している
- 『神沢利子コレクションⅠ 毛皮をきたともだち』『神沢利子コレクションⅡ とおくへ！』
神沢 利子/著 あかね書房 913/カ
神沢利子コレクション続刊中
- 『きかんぼのちいちゃいもうと その1 ぐらぐらの歯』
ドロシー・エドワーズ/さく 渡辺 茂男/やく 酒井 駒子/え 福音館書店 933/エ
『きかんぼのちいちゃいもうと』(渡辺 茂男/やく 堀内 誠一/え 福音館書店)に未訳のエピソードを加え、酒井駒子挿絵の改訂版

図書館からのお願い

☆ 図書館利用のマナーを守りましょう ☆

図書館は、子どもから大人まで、幅広い年齢層の方々が、本を読んだり、調べものをしたりする場所です。

図書館に来たみんなが気持ちよく利用できるようお互いマナーを守りましょう。

- ・館内では静かに、他人の迷惑になる行いはやめましょう。
- ・図書館資料は大切に使いましょう。(本や雑誌、新聞の切り抜き書き込みは禁止)
- ・館内での飲食・携帯電話は禁じます。
- ・図書館資料の返却期限を守りましょう。

不明本を探してください

特別整理期間に本を点検してみると、「不明」となっている本が多数出てきました。図書館でも館内の棚の裏や下に落ちていたり、と思わぬところから本は出てきました。

みなさんの回りにも図書館のバーコードのついた本がありましたら、図書館までご返却ください。

お忘れではありませんか？

3/1～3/30までの期間
館内に忘れ物を展示します。お心当たりのものがありましたら、お持ち帰りください。期間を過ぎたものは処分させていただきます。

利用案内

- 開館時間 10:00～18:00
- 貸出冊数 図書 2週間 8冊
視聴覚資料 2週間 2点
- 休館日 月曜日(祝日のときは翌日)
毎月月末日(その日が土・日・月のときはその翌日)
- 返却ポスト 1. 正面玄関向かって左
2. 図書館裏駐車場右